

取 扱 説 明 書

保管用一



屋外用・ガーデンライト用スパイク

(防雨型・スパイク式)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕 様

品 番

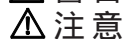
TG-228・TG-295

この取扱説明書のマークについて



警告

説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。



注意

説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。



このマークのついている説明文は、必ず守ってください。



このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

❗ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。
傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

⊘ 一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地帯（塩害地域）では使用しないでください。
いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガ、漏電・感電事故の原因となります。

⊘ 次のような場所には取り付けないでください。
○ 地中差込以外の場所 ○ 地盤の弱い場所
いずれの場合も器具の転倒による破損やケガの原因となります。
○ 雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所
防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

○ 浴室など湿気の多い場所への使用。○ サウナへの使用。
器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⊘ 設置の際は、垂直以外の向きに取り付けしないでください。
防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
また器具の転倒や破損、焼損の原因となります。

⊘ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
感電事故の原因となります。

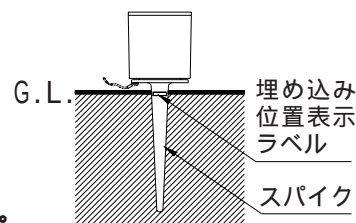
⊘ 濡れた手で作業しないでください。
★感電の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
火災や感電事故の原因となります。

取り付け場所の確認

⚠ 注意 ● スパイクは土壌のしっかりした所へ設置してください。
● 砂地などの土壌の柔らかい場所に設置する場合は、コンクリート等でスパイクの埋め込み部分を補強してください。
● G. L. まで埋め込んでしっかり固定してください。

**土質の柔らかい場所や不安定な所へ埋め込むと
器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。**
埋め込み位置表示ラベルまで埋め込んでしっかり固定してください。
器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。

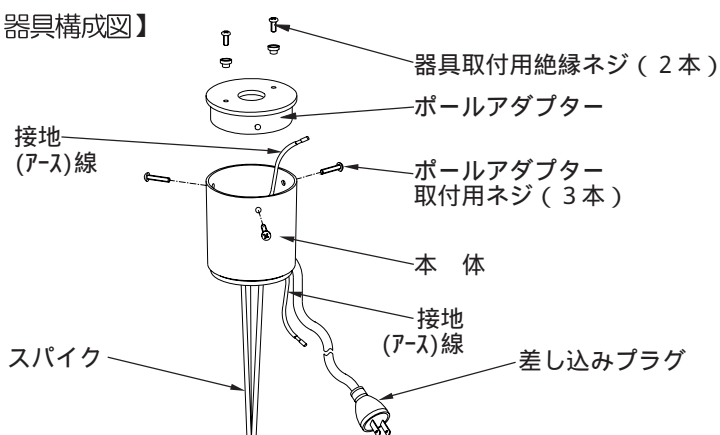


各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付 属 品 】

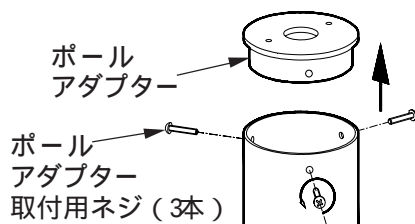
取扱説明書（本書）・・・・・・1 枚

保証とアフターサービスについて…1枚

取り付け方 ⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1. ポールアダプターをはずします。

- 取付ネジ（3本）をはずし、ポールアダプターを引き抜きます。



2. スパイクを取り付けます。

- ① スパイクを埋め込み位置表示ラベルまで確実に埋め込んでください。

⚠ 警告

しっかりと埋め込まれたかを確認してください。

★ 取付けに不備がありますと、器具の転倒による「けが」や、火災、感電事故の原因となります。

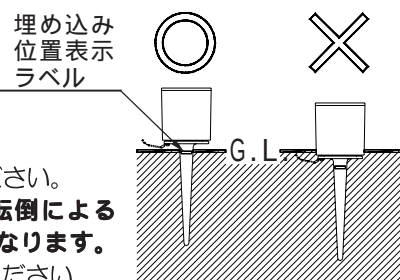
スカート部より上までは埋め込まないでください。

★ 埋め込みすぎた場合、器具の機能を損ない故障の原因となります。

- ② D種接地工事（アース工事）を施してください。

D種接地工事（アース工事）は、電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。

★ 接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

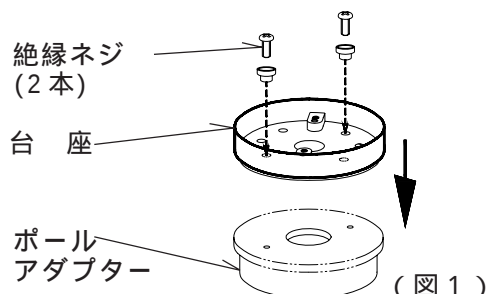


3. ポールアダプターに灯具をセットします。

門柱灯の場合

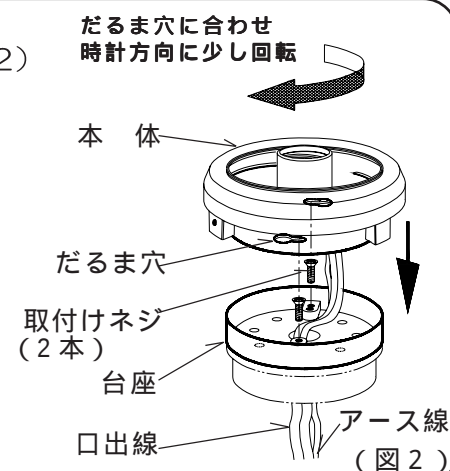
1. 台座を取り付けます。(図1)

- 台座を付属の絶縁ネジ（2本）でポールアダプターに取り付けます。



2. 本体を取り付けます。(図2)

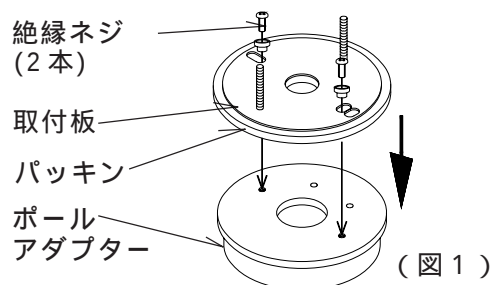
- ① 取付けネジ（2本）を台座に取り付け、本体をだるま穴の大きいほうに合わせ、セットします。この時、口出線およびアース線を貫通させます。
- ② セットした本体を少し右へ回転し、取付けネジを確実に固定してください。



スポットライトの場合

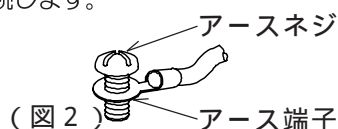
1. 取付板を取り付けます。(図1)

- 取付板を付属の絶縁ネジ（2本）でポールアダプターに取り付けます。



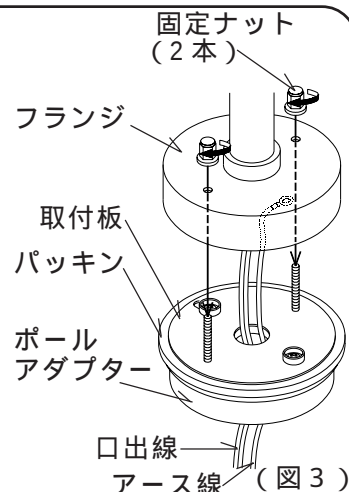
2. アース端子を接続します。(図2)

- フランジ裏側のアースネジにアース端子を接続します。



3. フランジを取り付けます。(図3)

- ① 取付板とポールアダプターの電源孔に口出線とアース線を通します。
- ② フランジを取付板の植え込みネジに合わせ、固定ナット（2個）で確実に固定します。



4. 電源線を接続します。

電源線の被覆をむいて口出線と接続してください。その際、D種接地工事を施してください。

不良の場合、感電、漏電の原因となります。

5. ポールアダプターをセットします。

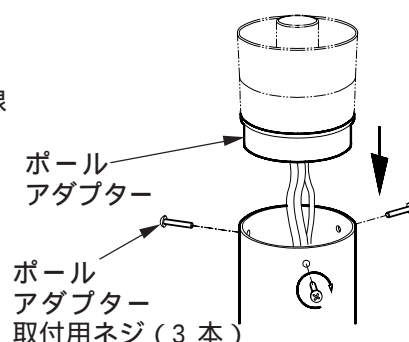
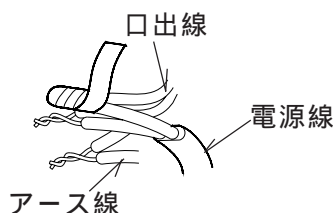
本体の内側に合わせアダプターをセットします。

本体のネジ穴とポールアダプターのネジ穴を合わせ

取付けネジ（3本）でしっかり締め込みポールアダプターを固定してください。

6. ランプ・カバーをセットします。

詳しくは灯具の取扱説明書をご覧ください。



■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。